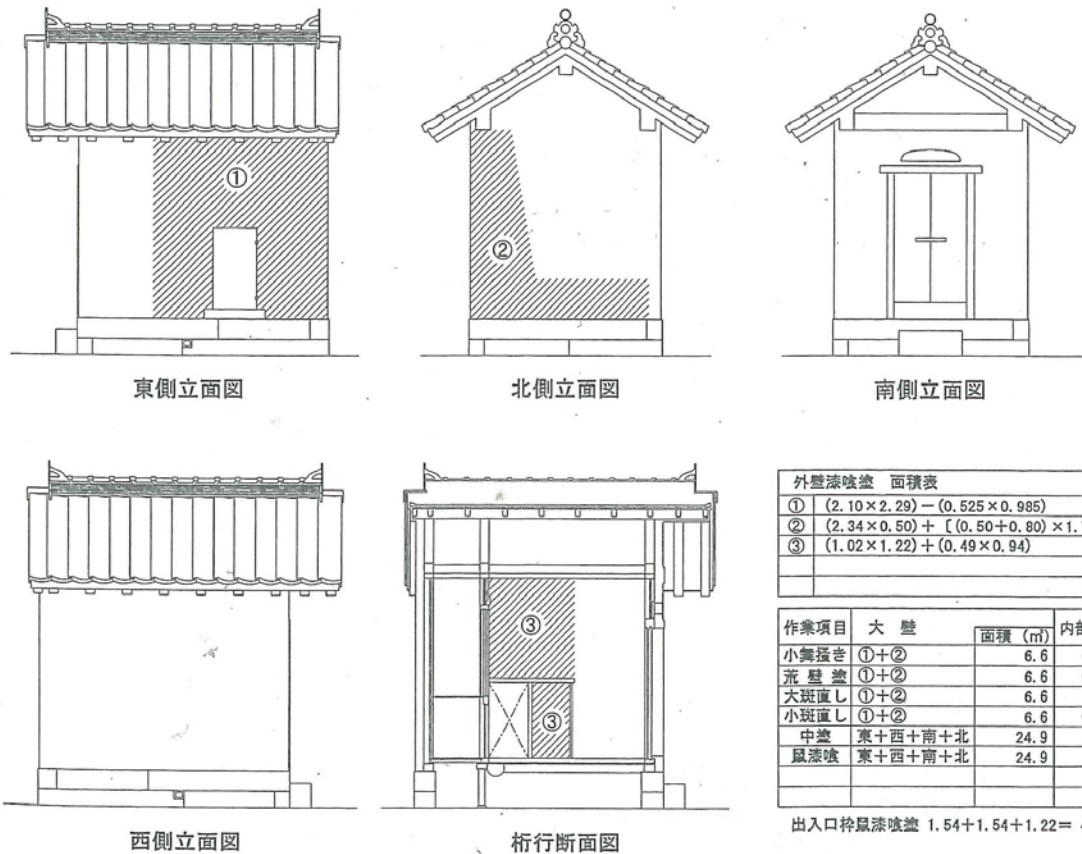


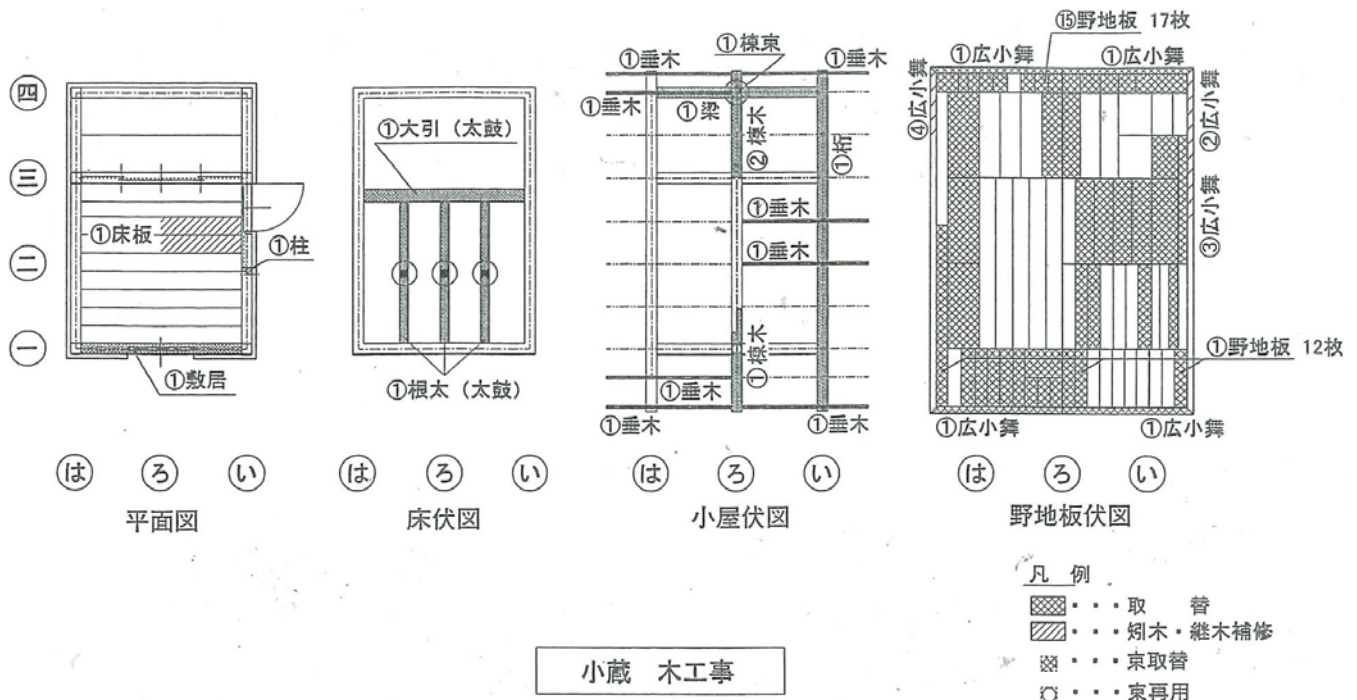
●補修仕様図面

破損・劣化に伴う内外装補修に関する左官工事仕様図の例である。工事費見積もりの数量計算の基準となる。土壁の補修方法は、建物保存を目的とした復元修理であるため、下地を含めた伝統的左官工法である。一般の民家土蔵においては、工事コスト等の負担等の制約も無視できないため、複数の改修方法を別項に記載した。



●半解体に伴う補修

構造体を残し、不要部を除却した半解体状態の下で作成可能な補修仕様図の例である。この場合は大引きや梁材などが現れるため、構造材の腐朽、破損等を確認し、工事費見積もりに反映するになる。



図：「熊谷家住宅主屋ほか五棟保存修理工事報告書」島根県太田市（2005）